



# 静内ロータリークラブ会報

2015~2016年度 <会長>福田 義信 <幹事>土屋 祐喜  
創立 1971年(昭和46年)6月28日

2016年(平成28年)6月10日 本年度第44回例会 通算2189回例会

≪ 前回例会記録 第43回(通算2188回) 2016年(平成28年)6月1日 ≫  
会員数 68名 出席免除会員2名 出席 38名 欠席 28名 出席率 57.6% 前回修正 89.3%

## 会長の時間

6月10日友好クラブである兵庫県洲本RC 森崎会長他3名と徳島県脇町RC 宮本会長他4名合わせて9名のロータリアンが来訪されます。例会日を6月10日夜間例会と変更します。

先週5月28~30日第33回全国ロータリークラブ親睦野球甲子園大会に15名の野球同好会会員と応援団として増本会長エレクト、四ツ屋幹事、山田(一)会員、山口(俊)会員夫人、阪井会員夫人、吉田会員ご子息、高橋たくみさん、そして今回青少年特別奉仕事業で静内高等学校野球部マネージャーの佐藤美月さんと江刺家由子さんの総勢24名で参加してきました。飛行機の欠航などのトラブルはありましたが高校生2名含む7名で前夜祭に出席しました。前夜祭では大会コミッショナー・玉井公詞様の挨拶のなかで熊本地震での被害が深刻な状況にあり全国ロータリークラブ支援しているが、続けて支援が必要であると訴えておりました。お国自慢では産業観光について宣伝し静内高等学校野球部マネージャー紹介し帯同目的も説明しその際2人のマネージャーは礼儀正しくはっきりとした口調で高校生らしい素晴らしい挨拶され全国ロータリアンから前夜祭通じて最高の割れんばかりの拍手を頂きました。

翌日の試合は群馬県の富岡RCとの対戦で16対5と大差で勝利！しました。30日は山田(一)会員にお世話になりましたが伊勢神宮へ参拝して参りました。一般者が入れない所まで入れて頂き詳しく説明もして頂き感謝申し上げます。



## 報 告

### 幹 事

日高中部青年会議所創立15周年記念式典出席への礼状届いております。

### 親睦委員会

#### 【ニコニコBOX】

- 福田会長；甲子園大会大勝と皆さん無事で帰ってきました。
- 不動(信)会員；野球同好会総監督として甲子園大会で勝利と高校生帯同無事帰着
- 在田会員；御幸通り商店街副理事長就任。
- 市毛会員；新聞掲載と5人目のお孫さん誕生！北海道教育委員会よりイジメ対策委員就
- 佐藤会員；共同募金委員会として熊本地震義援金受け取った際の新聞掲載。ロータリー世界大会参加し無事帰着しました。
- 西村会員；生産馬優勝。選果場開きの件での新聞掲載。  
〈甲子園大会勝利として〉
- 山口(央)会員、廣島会員、川村会員、掛川会員、在田会員より頂いております。
- 福嶋会員；静内ライオンズクラブ55周年記念式典にチョット遅刻しました(ー\_-)
- 富岡会員；佐藤会員と世界大会出席してきました。

# プログラム

## 委員会活動報告

○クラブ運営委員会；増本委員長   ○社会奉仕委員会；真下委員長   ○ロータリー財団委員会；西村委員長  
 ○会場監督委員会；市毛委員長   ○対外広報委員会；四ツ屋副幹事代読

## 甲子園出場報告

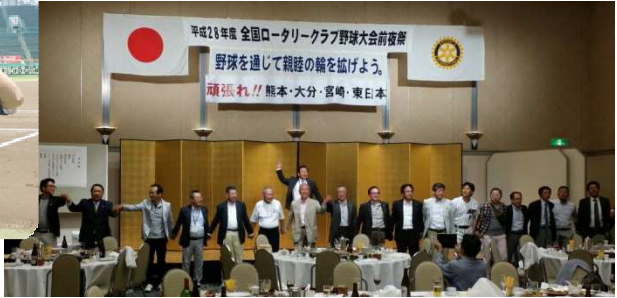
【不動信之会員より甲子園大会での講評と高校生を帯同させた経緯など説明頂きました】



	一	二	三	四	五	六	七	八	九
	矢島	榎松	岩伊	小林	藤上	浅	村	湯	
富岡	野崎	本	瀬	藤	上	浅	村	湯	
	3	6	8	1	2	9	7	5	4
	7	6	4	1	8	5	9	3	2
静内	川浪	吉	樋	山	在	掛	阪	廣	
	村岡	田	渡	口	田	川	井	島	



	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	計
富岡	2	0	3	0	0	0	0	0	0	0	5
静内	12	0	0	4	X						16



## コラム 《クラブの仲間》

### 福田 義信 会員 フクダ塗装 代表

創業は昭和56年です。一級技能士3名、二級技能士2名あり総勢6名で看板塗装業励んでおります。現在日高中部技能士会副会長・静内看板塗装組合組合長・北海道塗装連合会理事など要職務め技能検定の際には筆頭試験官として若手の育成にも力を注いでおります。仕事も迅速丁寧をモットーに優秀技能士がいる職人が納得の仕上がり致します。安価のみを優先せずお客様に喜んで頂ける品質を第一掲げ一年でも長く塗装品質が保てるようお客様ニーズに添って安全に留意して施工致します。まずはお気軽にご相談下さい。



### 土屋 祐喜 会員 ㈱丸静魚菜卸売市場 代表取締役 ㈱北海道アグリカルチャー代表取締役

昭和34年創業の当社は現在、浦河支店・富川営業所等グループ会社含め従業員数は26名です。当社は常に消費者に対しては迅速で安定的な生鮮食品等の提供（台所を守ります！）と生産者の方々に対しては確実で速やかな販路の提供と小売り業者に対しては優良な取引場の提供を心掛けて日々邁進しております。また農業生産法人の㈱北海道アグリカルチャーでは地元名産の糖度と酸味のバランス優れているミニトマトの「太陽の瞳」の生産も行っております。毎日、早朝5時には仕事に励んでおりま〜す。

